

4884

勝浦真帆
岡山

話題急騰

気になる
アノ人

ただ今、絶好調！

流れがいいと思います。一番変わったところは、蒲郡で2回目の優勝（クイーンズクライマックスシリーズ）をして、自信がついたことです。いいエンジンも引けたし、運もあつたとは思いますが、乗り方とかも工夫していたので、それがうまく行つた感じもあります。あとペラも合っているのかな。

初優勝するまですごく長かったですね（笑）。技術的な変化とかは優勝するまではなかなか実感なかったんですが、結果が出てきたら以前はこんな走りできなかったなとか、少しずつ感じられるようになりました。以前は差しが苦手であまりまくることが多かったんですが、差しやまくり差しが決まるようになってきました。特に2コースが苦手だったので、宮島での優勝（3月ヴィーナスシリーズ）は特にうれしかったです。

SGワイナーの教え

調整面でいうと、ペラはこれっという形に固執せずに、いろいろと試しています。自分の中ではタインの乗りやすさを一番大事にしているから、やっぱり季節やエンジンによって全然違うし、流行りとかも違うので、いろんなペラに

レディースチャンピオンに

ヤングダービー…。

欲しいタイトルがたくさんあります。

乗れるようにですね。絶対にダメだっということがない限り、前操者のペラを尊重しますし、これっというペラの形はないです。だからバリエーションは増えたと思います。固定観念に捉われないようにしています。

あとは乗り方ですね。さつき乗りやすさが一番大事という話をしましたが、乗り方を試行錯誤してたんです。そんな時、（今は引退された）魚谷智之さんに教えてもらう機会があつて「ターンこうしてみたらどう？」って言われたんですよ。それが自分に合っていたみたいで、身に付けようと練習しました。魚谷さんが引退された最後の節もたまあつせんが一緒になつて、いいご縁というか…。

S 巧者ではない？

タイミングは早いですよね？（笑）。でもやり方とかは今までと変わっていないです。タイミングは早くても、特にいいスタートが行けるわけではないんです。もちろん全速で行けるのが一番いいですけど、遅れたくないし、でも入れたいって感じで。だから全速で行くことってあまりないんですよ。早ければしっかり放るってことは意識しています。

（初優勝した時の）コンマ01もさすがに放りました（笑）。でも本番前に今井美亜さんが「エンジン出

てるから放つても大丈夫」って言うってくれて、実際に早くてバンッ放ったんですが、先輩のあのひと言ですごく楽になりました。

岡山女子が強い！

ほんとに強い人ばかりです。寺田（千恵）さん、田口（節子）さん、守屋（美穂）さん…。強い人がたくさんいます。岡山の先輩方は試運転にしてもレースにしてもペラ調整にしても、ほんとに背中で見せてくれるんです。だからいつもつつと頑張らなきゃっていう気持ちにさせられます。下の世代も増えてきていますしね。私はまだまだ背中を見せられるような選手ではないですが、そうなるためにも結果を残したいですね。

ビッグへの挑戦

3月に優勝した宮島を走る前の勝率はA1級のボーダーギリギリくらい、6・30前後でした。でも宮島に行く前、同期の大山千広といろいろ話してる中で吹っ切れて前向きになれたんです。A2級に上がって、初優勝して…。次はやっぱA1級になりたいですね。それが近い目標です。

そしてA1級になつて上のグレードのレースを走りたいですね。もちろん出ることも目標ですが、



Macour
Spot Light



話題急騰 気になる アノ人

出られるならそこで活躍できるようにしたい。レディースチャンピオンもだし、クイーンズスクライマックスの12人にも入ってみたいし。特にレディースチャンピオンは今年が出たいですね。今まで出場したことがないですし、そこに出場できないと、年末の12人も見えてこないですから。

それとヤングダービーにも出たいんです。出場できるのは今年が最後なので、1回は出てみたいです。今のところ(ボーダー圏内)に入っているの、何とか落とさないようにですね。目標が分かりやすいです(笑)。

あとはタイトル。スピードクイーンメモリアルとか新しいレースもできましたし、何か欲しいです(笑)。

ファンへの感謝

5月の常滑レディースオールスターのファン投票数が15番目だったんですけど、すごいですよ(笑)。昨年は44位だったんですが、どんどん下がってきてずっとその近辺で。もう出場は昨年がラストだと思っていました(笑)。

たくさんさんのファン投票をしてもら

profile

勝浦真帆(かつうら・まほ)

1995年12月30日生まれの29歳。2015年5月児島で116期生としてデビュー。翌16年5月に桐生でデビュー初1着。24年10月の蒲郡ヴィーナスでデビュー初優勝を飾った。通算では15優出で優勝3回。同期は大山千広、西岡育未、入海馨、鈴谷一平ら。155cm、51kg。血液型=B。

って、ほんとに励みになってます。もつともつといっぱい優勝して、期待に応えたいなって思っています。スピードを持って最後まで追いかけてもらって諦めない面白いレースが持ち味。そんなレースももつと見せたいです。